

'22 ヒューマンライツ メッセージなると

人権はすべての人に与えられた大切な権利です。わたしたちがそれぞれの人権を互いに認め合い、自分の人権と同じように他の人の人権を尊重することが、しあわせで豊かな社会の実現につながっていきます。

第1部の人権作文発表会では、小・中・高・大学生が人権学習の成果をもとに、さまざまな人権問題を自らの鋭い感性で見つめた思いを発表します。第2部では、芝原生活文化研究所代表の辻本一英さんをお迎えし、「幸せを運んだえべっさん」と題して、阿波木偶「箱廻し」や「三番叟まわし」などの徳島県独自の祝福芸や門付芸といった無形民俗文化財の伝承から、徳島県の被差別部落や同和問題についてご講演いただきます。

2022年

と き

12月2日(金)
14:00～16:00

ところ

うずしお会館2階第1会議室
徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜165-10

主催／鳴門市・鳴門市教育委員会・鳴門市人権教育推進協議会・鳴門市人権教育研究協議会

第1部 人権作文発表

堀江北小学校2年 木村 碧斗さん
「『かみひこうき』を学しゅうして」

撫養小学校6年 山崎 奏さん
「考動できる人に」

鳴門市第二中学校3年 深山 寛子さん
「小さな一歩をふみだす」

鳴門渦潮高等学校2年 土居 日向翔さん
「ハンセン病について」

四国大学4年 樋口 尚憲さん
「みんなが過ごしやすい世の中に」

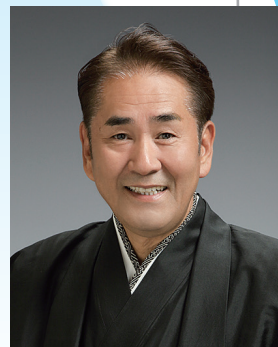
第2部 人権問題講演会

演 題
「幸せを運んだえべっさん」

講 師
つじもと かずひで
辻本 一英さん

【所属】
芝原生活文化研究所代表。
NPO法人ヒューマンネットとくしま理事長。
阿波木偶箱まわし保存会顧問。
芝原生活文化学級・芝原自主夜間学校主宰。
徳島ペンクラブ理事副会長。

【著書】
「福を運んだ『でこまわし』」(2016年 芝原生活文化研究所)
「神々を運ぶ芸能」『怪』46号(2015年、角川書店) 他



参加申込について

※新型コロナウイルス感染症対策のため、内容変更、または中止になる場合がありますが御了承ください。

参加を希望される方は、申込URLまたは、右の二次元コードよりお申し込みいただくか、下の参加申込書に必要事項を御記入の上、鳴門市教育委員会生涯学習人権課まで御提出ください。

生涯学習人権課 ☎088-686-8803 / ✉syougai-jinken@city.naruto.i-tokushima.jp
参加申込URL <https://logoform.jp/form/ZpQE/167638>



✕ キリトリ線 ✕

'22 ヒューマンライツメッセージなると参加申込書

フリガナ お 名 前	所 属 名		
電話番号	メールアドレス		
参加方法	オンライン	会場参加	※参加申込の数によっては会場参加の人数を制限させていただく場合があります。